



サイクス（SICS）は、産業情報支援センターの運営組織である、(株)西条産業情報支援センターの愛称です。

今月は、事業の拡大をめざして、サイクスのS O H O 支援室に入居している企業の活動状況を紹介いたします。

入居企業紹介 vol.2

ニッチなニーズに的確に応えます

伊予ケミカル株式会社



▲事業について語る吉岡社長

■化学品の専門アドバイザー

「本当に用途に合った化学用品を専門知識に基づいて提案できることが自社の強みです」と伊予ケミカル(株)の吉岡晃信社長は語る。

吉岡社長は関西の化学メーカーで、工業用の洗浄剤などの化学製品の研究・開発に長年従事していた。また、同社において大手自動車メーカー専属の営業職も5年間経験し、専門的かつきめ細やかな対応で現場のニーズに応え信頼を得ていた。

これらの経験とノウハウを地元西条で活かすべく平成19年に独立を決意し、サイクスのS O H O 支援室に入居した。

「独立当初は経理知識もなく、サイクスの相談員の方に事業計画の書き方から教えていただきました。また、ニツ

チ商材のため営業活動も苦労しましたが、取引対象企業を紹介してもらい、徐々に営業先も増えていきました」

伊予ケミカル(株)は電子部品製造工場や塗装工場、印刷、金属加工などのさまざまな工程で、製品や生産機械の汚れを落とす洗浄剤や洗浄システムの開発・製造・販売を行っている。

自社の強みである洗浄剤の材料選定からシステム設計までトータル提案することで、ある製造工場では週に3日・2人で行っていた機械洗浄が週1日・1人の作業で済み、洗浄剤の使用量も10分の1以下となり、大幅なコストダウンを実現した。



▲自社で開発したシャワー洗浄機

このような実績を積み重ねることで、取引先も次第に増え業績を伸ばしている。

■リサイクル事業への取り組み

伊予ケミカル(株)は化学品の専門知識を活かし、工場での使用済みの化学製品を、他の会社の工場で再利用するリサイクル事業も行っている。環境分野に関心が高まる中、これまで廃棄されていた化学製品が有効利用され、コスト面でも節約効果があると両社から喜ばれている。

最近ではこうした取り組みから、取引先の方より新たな商談案件を紹介・提案されるようになってきた。

「お客様に喜んでいただくことが一番嬉しいことです。これからも地元を拠点に、人とのつながりを大切にして事業を発展させていきたい」と思っています」

自社の専門的なノウハウをさらに蓄積し、一つひとつ確実に目標をクリアしている。(コーディネーター 堤)

サイクスからの事業案内

あなたの会社の経営課題を解決します

サイクスでは起業家や中小企業の皆さんが、日ごろから抱えているさまざまな経営課題に対応する相談窓口を設置し、課題解決につながる支援を行っています。

技術的な相談については、企業O B からなる技術相談室アドバイザーをはじめとした専門家が、高度・専門的な経営課題にも対応し、ワンストップで皆さんを応援します。なお、ご相談内容の秘密は厳守します。

■支援内容

○新事業展開 ○創業・事業再生、再チャレンジ ○事業継承 ○ものづくりの高度化 ○新たな経営手法への取り組み

その他、マーケティングや経営管理(マネジメント)、企業間のマッチング支援など各般にわたる相談に無料で応えています。

■問合せ

産業情報支援センター(担当コーディネーター 堤)
TEL 0897-53-0010

もっと詳しく知りたい方は…

○産業情報支援センター

TEL0897-53-0010 FAX0897-53-0011

Eメール info@saijo-sics.co.jp

サイクスのホームページもご覧ください。

http://www.saijo-sics.co.jp/